

社会医療法人 埼玉巨樹の会
Shin-Kuki general hospital

新久喜総合病院



01 病院紹介

新久喜総合病院は
地域に密着した急性期総合病院です。



24時間365日「断らない」病院

平日のみならず、「土日祝日」「昼夜関係なく」、病院を頼りにする全ての患者様に全力の医療を提供します。

診療科目

救急科 内科・消化器内科 呼吸器内科 循環器内科
代謝糖尿病内科 腎臓内科 脳神経内科 外科
リウマチ・膠原病内科 心臓血管外科 呼吸器外科
整形外科 脳神経外科 形成外科 乳腺外科 皮膚科 泌尿
器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科
リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科

各種指定

災害拠点病院	埼玉DMAT指定医療機関
救急告知病院	埼玉県がん診療指定病院
地域医療支援病院	日本医療機能評価機構認定
機関型臨床研究病院	etc

病院概要

開設 : 2016年4月1日
病床数 : 391床
職員数 : 約1,200人
敷地面積 : 約48,500平方メートル
延床面積 : 約34,700平方メートル
階数 : 地上6階
外来患者数 : 1日約500人
入院患者数 : 月約700名
救急搬入数 : 月約600件
電子カルテ完全配備



当院は災害拠点病院として災害派遣医療チーム
Disaster Medical Assistance Teamも活動しています

02 院内マップ

1F



総合受付

安心な外来スペース

外来はスムーズに移動ができ、待ち時間にもくつろげるようオープンな空間になっています。初心の方でも迷わぬよう各所に案内板を用意し、様々な患者さまのニーズに応えられるよう努力・工夫しています。



売店 Green Leaves mall & café CORE

多彩なニーズに応える充実した医療環境

外来診療と救急治療の両立のためCT、MRIは最新のモデルを2台用意。また心臓疾患に素早く対応できるハートセンター、がん治療のためのリニアックなど高度な医療機器を取り揃え、先端医療を行っています。



Heart Center



Linac



MRI

02 院内マップ



健康管理センター

令和3年9月よりリニューアルオープンしました。清涼感あふれる明るい雰囲気の中で健康診断を受けることができます。最新鋭の設備を完備し、さまざまな病気の早期発見につなげます。

化学療法室

当院は「埼玉県がん診療指定病院」として地域の皆様に高度ながん診療を提供する施設となっています。医師をはじめ、看護部、薬剤部、リハビリテーション部など多職種が一丸となり治療に取り組んでいます。



化学療法室待合室



化学療法室ナースステーション



化学療法室ベット



透析室



OPE室



検査室

02 院内マップ

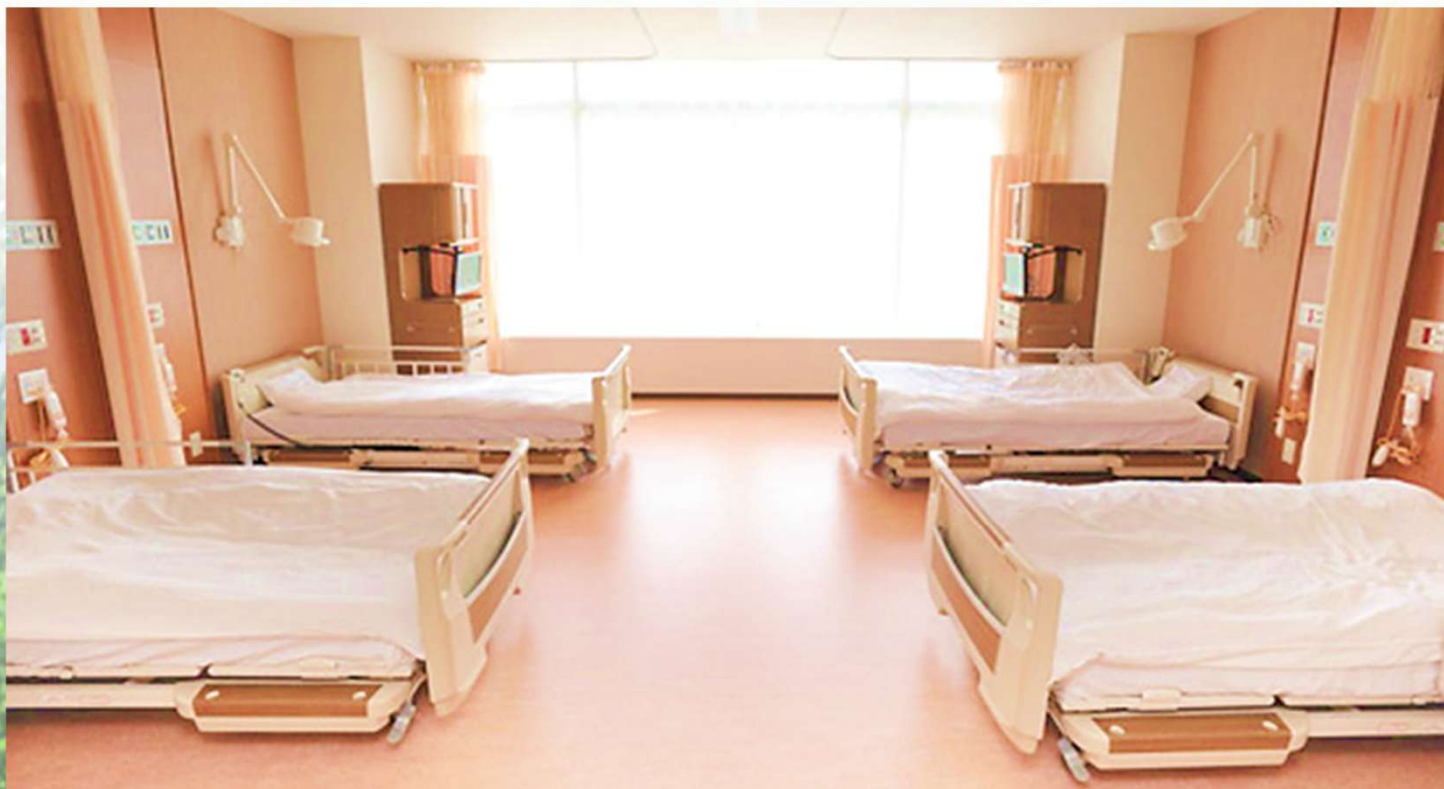
入院病棟

3F・4F・5F



ゆったりとくつろげる入院スペース

広く、開放感のある病室は清潔に整えられており、入院患者が治療に専念できるようスタッフ一丸となってチーム医療を遂行しています。薬剤師もチームの一員として患者のもとへ足を運び、安全で患者の希望に応える薬物治療を実践しております。



02 院内マップ 新棟

1階	リニアック治療室・医局
2階	ICU(16床)・HCU(16床)
3階	一般病床(40床)
4階	リハビリテーション室・大会議室
PH	屋上庭園



リニアック室

当院では放射線治療を実施できるリニアックが設備されています。がん診療指定病院として手術、化学療法、放射線療法全てに対応可能な施設になっています。

ICU・HCU 病棟

ICU・HCU病棟は新棟へ移設後、それぞれ16床と大幅拡張しました。より急性期診療に特化し、患者の救命のため日々研鑽しています。



一般病床



リハビリステーション

03 病院の理念・方針

病院理念

手には**技術**

頭には**知識**

患者様には**愛**を

基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供することを日々実行します。
そのために必要な施設・設備拡充に努めます。

総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、
患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急救命医療に重点を置いた地域中核病院を
目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

薬剤科長挨拶

私たち薬剤科では、患者様が安全かつ適切な薬物治療を受けられるよう、調剤・服薬指導業務だけでなく抗がん剤調製や院内の薬の管理を行っています。また全ての病棟に専任の薬剤師を配置し活発な病棟活動を行っています。それぞれの薬剤師が専門性を磨き、スペシャリストとしてチーム医療に参画し、また地域の皆様に信頼される薬剤師を目指して日々研鑽しています。是非見学にいらしてください。



04 薬剤科の紹介

【薬剤師】 29名（次年度6名内定）
男性：12名 女性：17名

【薬局事務】 5名 障害者雇用1名

薬剤科の主な業務

調剤

入院

外来調剤

化学療法・TPN

入院支援

薬品管理

在庫管理

注射調剤など

医薬品情報

マスター管理

DIニュース作成

中央 業務

2F ICU・HCU(新棟)

3F 東・西・3N（急性期）

循環器内科/呼吸器内科/神経内科

心臓血管外科/脳神経外科

4F 東・西（急性期）

外科/消化器/乳腺外科/婦人科

泌尿器科/整形・形成外科

5F 東・西（回復期）

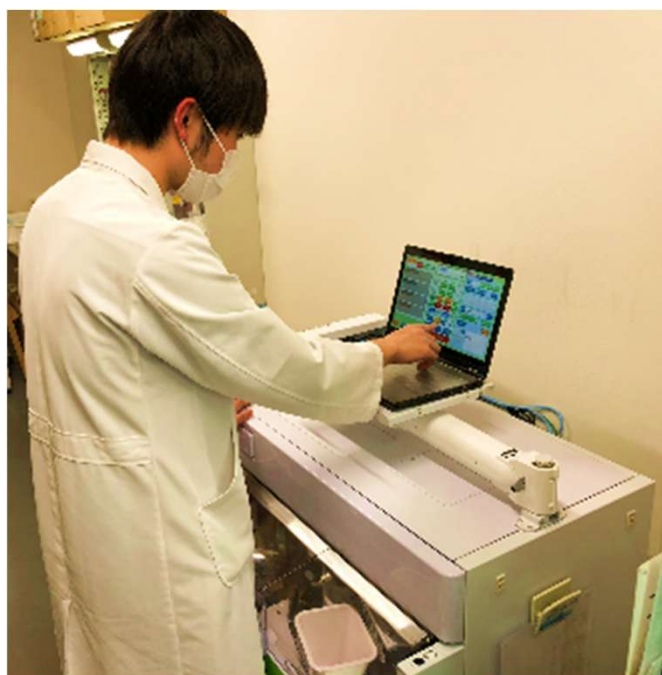
回復期リハビリテーション

病棟 業務



内服・外用の調剤

当院は外来受診患者の約97%が院内
院内調剤となっています。そのため入院
処方だけでなく、外来の患者への調剤・
投薬も主な業務の一つになっています。
様々な診療科の処方に携わることがで
き、退院後の患者とも接する機会があり
ます。



充実した調剤支援システム

様々な入院・外来調剤に迅速に対応するため
、多くの調剤支援システムを導入しています。
自動錠剤分包機は2台、散剤の監査システム
や自動一包化監査システムなど多くのデバイ
スを取り揃えています。



散剤錠剤分包機・散剤自動監査システム

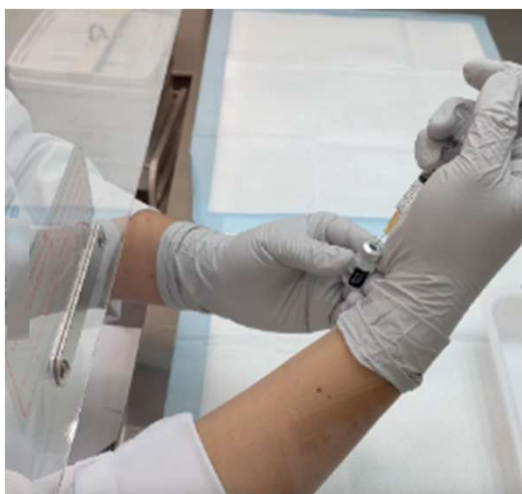


自動錠剤分包機



抗がん剤等の調製業務

抗がん剤は全て薬剤科製剤室にて2台ある安全キャビネットで無菌調製を行なっています。エンドキサンなどの揮発性の高い薬剤は閉鎖式接続器具(closed system)を使用して、抗がん剤からの被曝を最小限に防いでいます。



病棟業務

当院では、全ての一般病棟に薬剤師を配置しています。今後は手術室・ICU・救急にも配置していく予定です。病棟では患者様への適切な薬剤管理指導や、医師・看護師らとともにチーム医療で重要な役割を担っています。褥瘡・NST・感染・緩和のカンファレンスなどにも参加しチーム医療の一端を担っています。



実績

	処方箋枚数(月)	注射箋枚数(月)
外来	約5000~5500枚	約1500枚
入院	約5500~6000枚	約6000枚

	採用医薬品数
内服・外用	約1000種
注射	約500種

薬剤管理指導件数(月)	約950件
退院時薬剤指導管理料(月)	約450件
化学療法件数	月平均185件

病棟薬剤業務実施加算I

後発医薬品使用体制加算I(後発品指数85%)

委員会・各種医療チーム
栄養サポートチーム(NST)
排尿ケア委員会
認知症ケアチーム(DCT)
各病棟カンファレンス
化学療法委員会・カンサーボード
緩和ケア委員会
褥瘡委員会
ハートチームカンファレンス
ICT・AST
骨粗鬆症チーム(FLS)

05 研修会・学会での実績

主な研修会

必要に応じた研修会に出張で参加でき、
専門的な知識や技術を習得できます。

- ・ 埼玉病院薬剤師会 研修会

- ・ 地域薬薬連携

STLAP(SkyTreeLineAssociation-of-Pharmacotherapy)研究

など

発表実績

学会等に参加・発表することで、他施設との交流
を得られ、モチベーションに繋がります。

- ・ 日本病院薬剤師会

関東ブロック学術集会

- ・ 日本骨粗鬆症学会

学術集会

- ・ 日本骨代謝学会

学術集会

- ・ 日本循環器学会

学術集会

- ・ STLAP研究会

講師・発表演者

- ・ 関東KG学術大会

グループ病院学術大会

- ・ 日本外科感染症学会

学術集会

など

部内勉強会

薬剤科内でも、勉強会を定期的に行い、
みんなで情報共有しています。

- ・ 新規採用医薬品勉強会

- ・ 当院採用薬勉強会（单元ごとに持ち回りで毎週開催）

- ・ 病棟担当 症例検討会

- ・ その他

06 チーム医療で活躍する薬剤師



日本リウマチ財団
登録薬剤師

リウマチ性疾患の薬物療法に精通した薬剤師として、適切な薬物療法へ導くために医師と連携をとりながら積極的な処方介入・指導を行なっています。身体に障害のある患者様への自己注射の導入には、とてもやりがいを感じています。



感染制御認定薬剤師

感染症が起きた時にいかに治療するかを考えがちですが院内感染では耐性菌も多く治療に難航する場合も多いです。感染症を起こさせない、広めないことが何よりも大切になります。他の職種と連携し院内ラウンドなどで感染症が起きにくい院内環境への改善、抗菌薬の適正使用に取り組んでいます。



心不全療養指導士

心不全は急性期治療だけではなく、再入院を予防できるかが予後に大きく影響し、多職種でサポートすることが重要です。新薬も増え、複雑化しているなかで、私はチームの一員として、専門性を活かした指導やサポートにより心不全増悪予防に努めています。



骨粗鬆症マネージャー

骨粗鬆症領域における専門スタッフとして基本知識を有することで、より一層充実した骨粗鬆症治療介入や継続服用率の向上に寄与したり、予防を目的とした骨粗鬆症ハイリスク者のスクリーニングの実施やカンファレンスで報告、処方提案を行なっています。



NST専門療法士

患者さんの状態に応じた適切な栄養管理を、多職種と連携して行う専門職です。栄養療法を通じて治療効果の向上とQOLの維持・改善を支えています。



周術期管理チーム認定

周術期における薬物療法管理、休薬・再開判断、相互作用や副作用の評価を中心に活動しています。医師・看護師・多職種と連携し、周術期医療の安全性向上に寄与しています。

他 医療環境管理士 ICLS 緩和ケア研修会修了者
認定実務実習指導薬剤師、漢方薬・生薬認定薬剤師 労働安全衛生管理者
循環器病予防療養指導士 研修認定薬剤師など

07 教育プログラム



当院では、1年目は半年間、主に中央業務を行います。その中で一般的な薬剤の知識を十分に身に付けてから、医薬品管理やDI業務、病棟業務などの専門業務を行うようにしています。

プリセプター制度による新人教育

年齢の近い先輩薬剤師がサポートします！



新人の声

私はこの春、新久喜総合病院に就職し、薬剤科で働き始めました。薬剤科では薬剤科長をはじめ、先輩方が指導に当たってくれます。高い専門知識や技術を持った方が多く、毎日適切なアドバイスをいただくことができます。また優しく見守ってくれる先輩方ばかりでとても大きな支えになっています。私は、よりよい医療を通して地域の方に貢献したいと思い就職を決めました。まずは当院薬剤科の雰囲気を感じに見学に来てみてください！

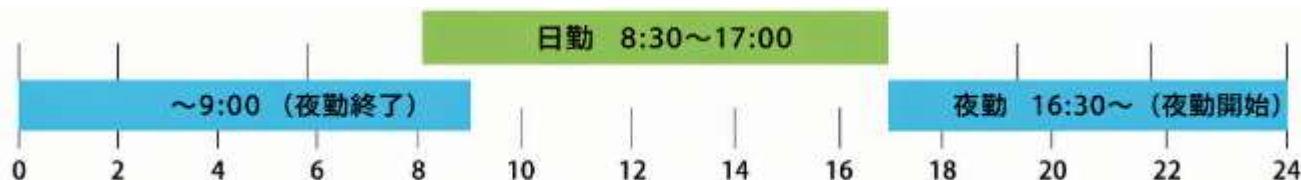
私がプリセプターとして大切にしているのは、「一緒に考える姿勢」です。急性期総合病院では日々多様で高度な症例に触れるため、不安や戸惑いは誰にでもあります。プリセプター制度では、日常業務や症例検討を通して、疑問をその場で共有し、考え方や優先順位を伝えることができます。教える立場である私自身も、後輩の視点から多くを学び、ともに成長できる制度だと感じています。



先輩の声

08 勤務条件・待遇・募集要項

勤務時間



- ▶ 上記の時間は休憩時間を含みます。(2交代制)
- ▶ 夜勤業務は月1~2回程度。
- ▶ 残業の場合は残業手当が必ず支給されます。

休日・休暇

【休日】 4週8休制度

【休暇】 リフレッシュ休暇(年間8日:上期5日 下期3日)
有給休暇取得制度有(年10日)
慶弔休暇・産前産後休暇・婚姻休暇・育児休暇等

待遇

【初任給】	293,800円(諸手当含む)	【通勤手当】	24,000円/月まで
【夜勤手当】	1回7,000円~(月1~2回程度)	【昇給】	年1回
【賞与】	年3回基本給×4.2ヶ月分 (7・12・3月)	【住宅手当】	15,000円 久喜市内 25,000円

募集要項

【応募資格】	薬剤師および資格取得見込み者
【試験】	面接、筆記(専門・一般常識)
【試験日時】	5~6月に予定

※その他の詳細はお問い合わせください



私たちとより良い職場を 作っていきましょう



トラベル



ヤフオク!



ショッピング



20

YAHOO!
JAPAN

My
My Yahoo!



カード



メール

ウェブ 画像 動画 辞書 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧

新久喜総合病院

検索

病院見学は**随時**受け付けています。

病院
見学会

見て

聞いて

体感

してみませんか?



病院見学
エントリー

いつでも
御相談下さい



お車の場合

県道3号、久喜市上早見の交差点を
菖蒲方面に曲がり約250m (久喜ICより約3分)

電車の場合

JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜市下車、徒歩約25分

バスの場合

[朝日バス] 久喜駅西口から約10分

▶久西01 久喜駅西口～新久喜総合病院前～菖蒲仲橋

▶久西02 久喜駅西口～新久喜総合病院(玄関)～菖蒲仲橋

[久喜市市内循環バス]

▶除堀・所久喜循環

▶六万部・北中曽根循環